

# 地元産紅いもブランド化による 村おこし

## (株)お菓子のポルシェ

沖縄県読谷村 88

### 連携団体

生産農家、(有)ポルシェ食品

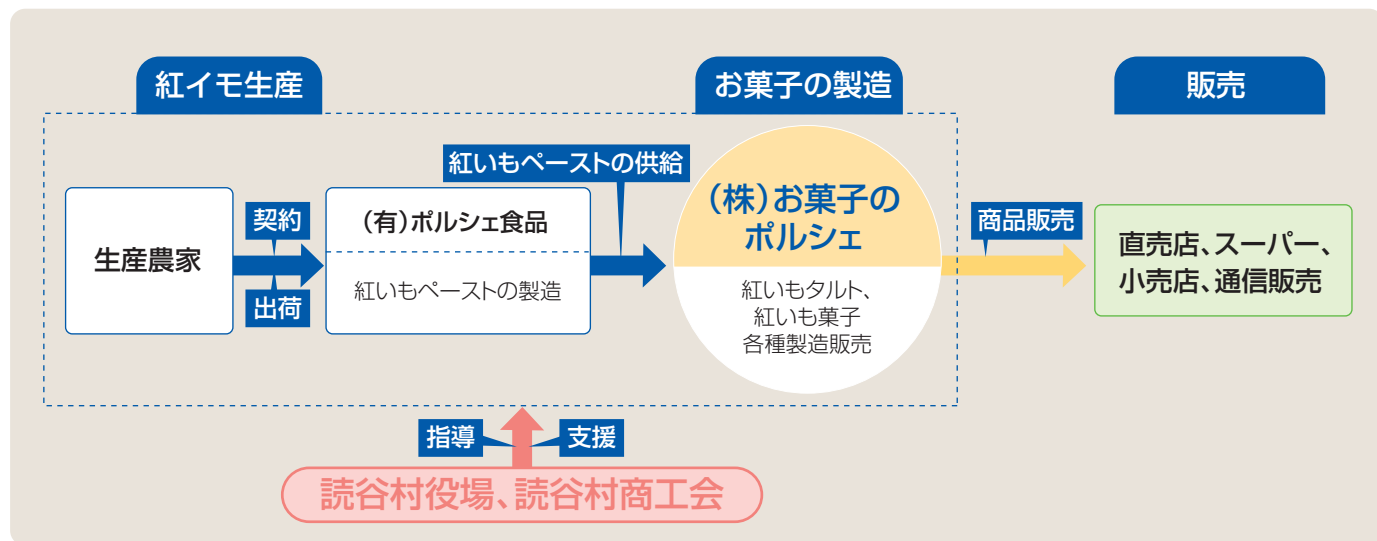
### 連携の経緯

- 紅いもは害虫の存在により生鮮品として本土出荷ができないため、昭和61年に(株)お菓子のポルシェが生産者、農協、役場など一体となり、紅いもを利用した新商品を開発。
- 商工会でも、シンポジウムや全国村おこし物産展への出展等、紅いもによる村おこし事業を推進し、生産農家においても、品質向上・単収増に向けて栽培方法を改善。



### 取組概要

- 読谷村等の生産農家38戸は、栽培契約により定められた品種を出荷し、(有)ポルシェ食品が紅いもペーストを製造。
- (株)お菓子のポルシェ及び(有)ポルシェ食品は、紅いもの菓子を製造販売、新商品の開発を行い、さらなる紅いもの需要を拡大。
- 菓子の製造ラインを完備した観光工場「御菓子御殿」を恩納村、読谷村にオープンするなど、観光客の集客と結びついた加工施設の整備や販路の開拓等を推進。



### 地域経済への効果等

●売上額の増加	(株)お菓子のポルシェ……………	昭和61年度7,000~8,000万円 ▶	平成18年度30億7,100万円
	(有)ポルシェ食品……………	平成5年度8,400万円 ▶	2億7,200万円
●雇用の創出	(株)お菓子のポルシェ……………	昭和61年度20人 ▶	平成18年度348人
	(有)ポルシェ食品……………	平成5年度10人 ▶	平成18年度27人
●農家の収入増及び契約栽培による経営の安定化	(有)ポルシェ食品……………	平成7年30トン ▶	平成19年484トン
●新しい特産品産業の創出	(有)ポルシェ食品……………	平成18年「読谷紅いもブランド認証制度」創設	